

事故・障害発生状況と事象

事故や障害を分析し、安全確保の取り組みにつなげています。不測の事故や障害が発生した場合には、原因を徹底的に分析し、根本的な解決策を講じています。

事故・障害

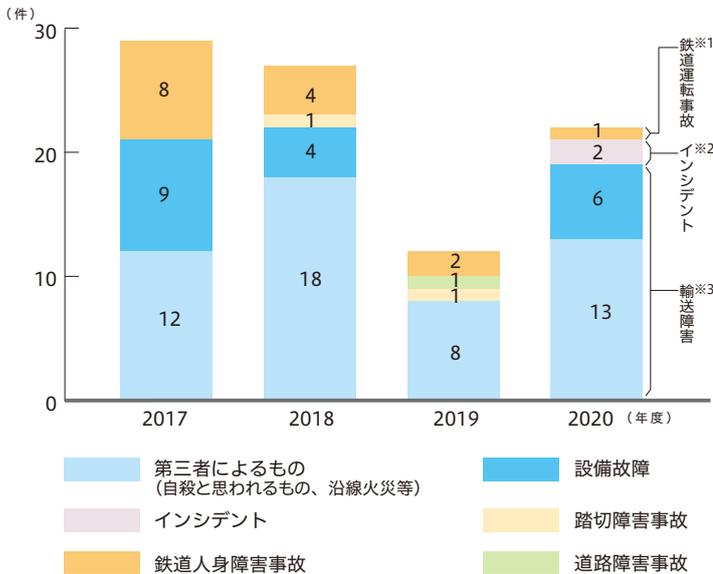
事故等の発生状況

事故・障害の発生状況

列車運行の安全性を高めるため、保安設備の設置や保守点検作業の質の向上などを図っていますが、不測の事故や障害が発生することがあります。東急線全線で2020年度に発生した鉄道運転事故、インシデント、輸送障害等の件数は22件でした。このうち、鉄道人身障害事故が1件、当社起因のインシデントが2件、設備故障等が6件、第三者によるもの等が13件でした。当社起因のインシデント、輸送障害について再発防止に取り組んでいきます。今後もホームや踏切での事故防止に努めていきます。

● 鉄道運転事故、インシデント、輸送障害の件数

過去4年間に当社線で発生した鉄道運転事故、インシデント、輸送障害の件数です。



輸送障害等の事象

事象①インシデント：大井町線九品仏駅での非扱い扉開扉

〈発生日時〉2021年2月2日（火）14時54分ごろ

〈発生場所〉大井町線九品仏駅

〈発生事象〉通常は開かない仕様となっている5号車の各扉（ドア）が、1～4号車の各扉とともに開扉しました。

※本事象発生駅である九品仏駅は、ホームの長さが車両の長さより短いため、5両編成のうち、最も二子玉川駅寄りの1両（5号車）の各扉を開かない仕様（非扱い）で運用しています。

〈支障時分〉0時間12分

〈運休本数〉2本

〈原因〉軌道内に敷設されている情報伝送装置に不具合が発生し、「一部の車両ドアを開扉しない駅（非扱い）」であるとの情報を車両側機器に伝送できなかったため

- 〈対策〉
- 情報伝送装置については設備交換を実施
 - 情報伝送装置の増設を実施（2重系）
 - 情報伝送装置より「一部の車両ドアを開扉しない駅（非扱い）」であるとの情報が車両に届かない場合には、車両側扉開閉装置にロックが掛かり、ドアの開扉ができないシステムを導入〔2021年度上期実施完了予定（大井町線5両編成全車両）〕



不具合が発生した九品仏駅の情報伝送装置

事象②インシデント：雨量計アラームの不具合

- 〈発生日時〉2021年2月15日（月）
13時48分～13時57分（計9分間）
- 〈発生場所〉運輸司令所
- 〈発生事象〉1時間当たりの雨量が30mmを超える場合、当該雨量計の対象となる規制区間において列車速度を45km/hに規制すべきところ、機器の不具合によるアラーム不動作により、通常速度の50～60km/hにて運行。目黒線（目黒駅～不動前駅間の一部区間）および池上線（大崎広小路駅～戸越銀座駅間の一部区間）において、目黒線3本、池上線4本、計7本が速度規制を行わずに当該時間に対象区間を通過しました。
- 〈支障時分〉0時間0分
- 〈運休本数〉なし
- 〈影響人員〉なし
- 〈原因〉雨量監視システムに一時的な「高負荷」状態が発生し、その後、「高負荷」状態が終了したにもかかわらず、システムの不具合により「高負荷」状態の処理が継続され、通常処理（雨量計の画面更新）に戻らなかったことによるものと推定。
- 〈対策〉雨量監視システムが「高負荷」になった際、運輸司令所の雨量計画面表示を優先に処理する機能をプログラムに追加しました。

事象③輸送障害：東横線近接建物工事足場倒壊に伴う停電事象

- 〈発生日時〉2021年3月2日（火）22時19分ごろ
- 〈発生場所〉東横線自由が丘駅～都立大学駅間
- 〈発生事象〉近隣の工事現場の仮囲いが崩れ、軌道内の電車線を支障したことにより停電が発生。現場に重機が入ることができなかったため、作業員による撤去作業と電車線の復旧作業を実施。作業完了後、安全確認を行い運転を再開しました。
- 〈支障時分〉9時間52分
- 〈運休本数〉324本（上り166本、下り158本）
- 〈影響人員〉約173,800名
- 〈原因〉強風で近隣の工事現場の仮囲いが崩れ、軌道内の電車線を支障したことによる停電
- 〈対策〉線路近接工事事業者への強風時対応の指導強化



発生時の様子



作業員による撤去作業の様子

事象④輸送障害：東横線・目黒線武蔵小杉駅連動装置故障

- 〈発生日時〉2021年3月16日（火）4時48分ごろ
- 〈発生場所〉東横線・目黒線武蔵小杉駅
- 〈発生事象〉武蔵小杉駅の信号制御を行う連動装置内でショートが発生し、武蔵小杉駅構内の信号が全て停止信号となり、進行を指示する信号が出せなくなりました。連動装置内の原因確認作業終了後、電子基板を交換して復旧した後、運転を再開しました。
- 〈支障時分〉3時間10分
- 〈運休本数〉169本（東横線：上り47本、下り41本、目黒線：上り41本、下り40本）
- 〈影響人員〉約94,800名
- 〈原因〉連動装置内の一部電子部品故障
- 〈対策〉故障時の復旧対応マニュアルの作成および教育訓練の実施



信号制御を行う連動装置



ショートが発生した電子基板